



578号 (2016年6月)
「アメコミ風」デザインで「すぎたろう」誕生秘話に迫る！絵コンテ作成、演者指導をした上で、宝性院さんでロケを行いました。

担当：2012～17年度



全部！ (2006年5月～2011年4月)
この頃は印刷以外全ての工程を担当しており、伝わりやすい紙面づくりに苦心しました。読者の「近隣の中で一番読みやすいね」という声が嬉しかったです。

担当：2006～10年度

625・626号 (2020年5月・6月)
新型コロナウイルス感染拡大の状況が刻々と変化する中、情報の正確性と分かりやすさを両立させるために苦労しました。



担当：2018～20年度



担当：2021～23年度

歴代担当者の『記憶に残る広報紙』

特集

みなさまのおかげで

広報すぎと
700号

昭和43年（1968年）に創刊した「広報すぎと」は令和8年（2026年）8月の発行で700号！約60年にわたり、行政情報は粛々と、まちの魅力を熱く伝えてきた広報紙は、杉戸町の「記録」であるとともに「歴史」そのものです。本号では、これまでの広報紙を振り返り、そこに刻まれた時代をたどるとともに、広報紙の“今”と“未来”を考えます。

問合せ 秘書広報課 広報広聴担当 内線286



表紙セレクション

あの人は今インタビュー

小林 良 さん (274号 (1993年2月) の我が家の主役コーナーに掲載)



こどもの頃の思い出は？
放課後は、自転車で高野台にある公園へ行って遊んでいました。杉戸高野台さくら祭にワクワクしたのも覚えています。

1993年のお写真に対するご感想は？
昔はこんなにかわかったのですね（笑）。両親も「思いやりのある、心のやさしい大人になってくれてありがとう」と言っていました。

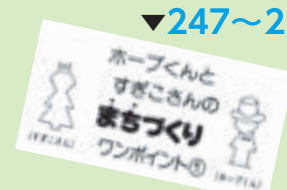
現在は何をされていますか？
今は作業療法士として町外の小児科クリニックに勤務していますが、杉戸町の幼稚園・保育園等でこどもの発達支援相談もしています。また、こどもの発達支援室も開業しました。今後は子育てに悩む保護者の力になれるよう、専門職の育成にも力を入れていきたいです。

今ではお父さんに！とても明るく元気な小林さんは、こどもと保護者に寄り添う作業療法士として活躍されています！



1995年度は「花」シリーズ

◀1995～99年度
「花」「道」「職人」など、決まったテーマの写真連続シリーズとして表紙に！



▼247～251号 (1988年11月～1989年3月)

シュールなキャラクター「ホープくん」「すぎこさん」が会話形式でまちづくりを解説！

585号 (2017年1月) ▶
1年間の出来事をカルタの絵札と読み札にして、正月気分を演出！



今も語り継がれる!?
伝説の広報すぎと